

## 「東日本大震災から15年とこれからのBosai」

- 日時：2026年3月21日（土）14時～18時
- 会場：大手町フィナンシャルシティ Conference Center  
〒100-0004 東京都千代田区大手町1-9-7 大手町フィナンシャルシティ サウスタワー 3F
- 参加費：無料
- 申し込み方法：WEBでの申し込み
- 言語：日本語（手話通訳及び文字通訳（全部入力））

### ■プログラム（敬称略）

司会進行 小尾 尚子 国際基督教大学

#### 【開会式（32分）】

- ・開会の挨拶（2分）  
小野 裕一 東北大学災害科学国際研究所副所長 兼 上廣防災学寄附研究部門長、  
一般財団法人世界防災フォーラム 代表理事（5分）
- ・基調講演（30分）「変遷する災害の様相にどう立ち向かうか」  
水鳥 真美 東北大学特任教授（客員）兼 経営戦略本部アドバイザー、  
前国連事務総長特別代表（防災担当）兼 国連防災機関長

#### 【第一部（105分）】震災から15年の振り返りとこれから

進行：小野 裕一

- ・「震災から15年、ふるさととは今」（30分）  
戸羽 太 株式会社オフィス TOBA 代表取締役、元陸前高田市長
- ・「復興のその先へー民間事業者から見た沿岸部再生の現在地とこれからー」（15分）  
深松 栞 株式会社深松組取締役経営企画室室長 兼 仙台 reborn 株式会社専務取締役
- ・「災害伝承と多様性 多様な経験を教訓にするには」（15分）  
ゲルスタ ユリア 東北大学災害科学国際研究所准教授
- ・「防災対策としてのインクルーシブな職場環境の形成ー聴覚障害のある同僚との交流経験に関する分析からー」（15分）  
石川 美希 東北大学災害科学国際研究所 上廣防災学寄附研究部門助教
- ・対談「インフラデザイン×アーバンデザインで何ができるか」（30分）
  - 「インフラデザイン×アーバンデザイン」で何ができるか 当社のBOSAIの取り組み  
平川 了治（バシフィックコンサルタンツ株式会社）
  - 能登半島地震における復興の取り組みアーバンデザインの視点から  
八木 弘毅（株式会社日建設計）

- 分散型インフラマネジメント  
共同提案

【休憩（10分）】

- 【第二部（30分）】 防災の産業化と金融の役割 イノベーションとリスクファイナンスの観点から
- ・「防災の産業化と国際ルール形成への挑戦\_金融力でレジリエントな未来をデザインします」（15分）  
蛭間 芳樹 株式会社日本政策投資銀行 産業調査部課長 兼 イノベーション投資部参事役 兼 設備投資研究所主任研究員
  - ・「国際ルール形成への挑戦：～ISO37116 事前防災投資を誘導するファイナンス～」  
近江 健司 株式会社日本経済研究所 産業戦略本部 海外調査部 主任研究員

【特別講演】

- ・「命を守る防災 ～今、できることがある！～」(20分)  
栗山 進一 東北大学災害科学国際研究所所長

【第三部（25分）】 防災アワード発表・表彰

- ・稲葉 繁樹 株式会社ティーアンドエス代表取締役 趣旨説明(4分)
- ・発表／表彰／受賞者のプレゼンテーション (21分)  
1社7分×3社

【閉会式（12分）】

- ・喜多 功彦 内閣府 政策統括官（防災担当）付参事官（国際担当）（5分）
- ・石丸 明穂 経済産業省 経済産業省 イノベーション・環境局 地球環境対策室（5分）
- ・閉会のことば（2分）  
立野 象一 株式会社ウェザーニューズ、世界防災フォーラム理事

- 主催：東北大学災害科学国際研究所・上廣防災学寄附研究部門、一般財団法人世界防災フォーラム
- 協賛：パシフィックコンサルタンツ株式会社、株式会社日建設計
- 協力・後援：株式会社日本政策投資銀行、株式会社ティーアンドエス、株式会社防災ログ

以 上